

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和5年12月1日

所在地 山梨県笛吹市石和町窪中島 222-1
企業名 英雅堂グループ
代表者 代表取締役社長 志村興一

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の観光事業としての立場から、経営理念にもある『驚き・喜び・感動』を届けながら社員一丸となって、持続可能な社会への目標を前向きにお客様や世界へと届け、地域貢献に尽力して参ります。

3側面 (主な分野にレ)	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	
			登録年月日:令和4年12月1日	
✓環境 ✓社会 □経済	富士山の清掃活動を通じた環境の維持活動。昇仙峡の環境へ配慮。	毎年の清掃活動実施。さらに昇仙峡の私有地へ植樹を行いCO2削減に貢献していく。 現状:実施している ⇒2030年:継続に実施	新たに植樹とは行かなかったが、既存の植樹の成育、店舗改装に伴い紅葉の大きなプランターを設置し、現状維持から一歩踏み出すことができた。	(進捗率) 約20%
□環境 ✓社会 ✓経済	地場産品を通じた地域振興。	ワインや地産の物を使った品を毎年モンドセレクションなどの獲得を通し、全国に広め地域経済を動かしていく。 現状:毎年賞を獲得している ⇒2030年:継続的な獲得を目指す	ベルギーのモンドセレクションにて昨年度に引き続き9品目が金賞を受賞した。来年受賞すれば連続10年となる商品もある為、弛まずに励む。	(進捗率) 100%
□環境 ✓社会 □経済	今後を見据えたダイバーシティ雇用の活発化。	現状の多国籍化や男女参画社会的な雇用形態を維持しつつ、公平かつ多様性のある雇用形態でインバウンドを見据えた上で行っていく。 現状:約32% ⇒2030年:約50%	昨年に出した数値は、女性・日本国外出身の【役職者】の数値であり、本年は【約34%】。今年は雇用にも力を入れており、2030年に向けて新入社員とともに成長を目指す。	(進捗率) 約11%

2030年の目指す姿

2030年は奇しくも、有難いことに弊社は70周年の年となります。そんな記念すべき年に向け、更にはその先をも見据えながら【100年企業】を目指し邁進しつつ、持続可能な将来に向けて日々の発見と改善に取り組み、スタッフや弊社の店舗をご利用いただくお客様にも、心地よい時間を過ごせるような観光サービスをご提供することを心がけて尽力して参ります。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。